

中等社会科教育研究

26

【研究論文】

- 高校生の国家観およびナショナルアイデンティティの成長をはかる歴史教育
 加藤 公明 (1)
- 世界史教育における「国家」の取り扱いについて 高橋 健司 (15)
- 東アジア諸国の歴史教育に見る「国家」の枠組み 茨木 智志 (27)
- 歴史の学びにとって国家とは何か 野口 剛 (45)
- 中学社会・公民的分野におけるサービス・ラーニング実践
 唐木 清志・寺本 誠 (57)
- 子どもの空間認識と地図学習について 今野 日出晴 (71)

【実践論文】

- 中3公民授業「私たちの住む三重県～住民にとっての地域～」 藤森 秀明 (85)
- 歴史教育環境の変容とその課題 須賀 忠芳 (97)

【授業レポート】

- 歴史認識に働きかける戦争学習 菅 一典 (111)
- 「疑う楽しさ」を軸とした世界史の授業 藤本 和哉 (117)

【書評】

- 佐伯真人他編著『生徒の心を揺さぶる社会科教材の開発』 若生 剛 (122)

【図書紹介】

- 『白洲次郎 占領を背負った男』 梅田 真由美 (124)

【研究大会報告】

- 第26回 研究大会報告 (125)

【学会彙報】

- 中等社会科教育学会 第26回全国研究大会 総会議事次第
 2006(平成18)年度 学会活動報告
 2007(平成19)年度 学会活動計画 (129)
- 事務局だより (130)
- 中等社会科教育学会申込書 (131)
- 2006-2007年度 中等社会科教育学会役員 (132)

中等社会科教育学会

2007

中等社会科教育学会会則

第1条 本会は中等社会科教育学会と称する。

第2条 本会は社会科教育および地理歴史科教育・公民科教育に関する研究を行い、あわせて会員相互の連帯をはかることを目的とする。

第3条 本会は、前条の目的を達成するために、次の活動を行う。

1. 研究会・例会の開催
2. 機関誌・会報の発行
3. 資料の収集・交換
4. その他必要と認められるもの

第4条 本会の会員は、本会の趣旨に賛同する者で、所定の会費を納入した者とする。

第5条 本会の本部は、筑波大学大学院人間総合科学研究科社会科教育学研究室におく。

第6条 本会は次の役員をおく。

会 長 1名
副 会 長 2名
評 議 員 若干名
理 事 若干名
会計監査 2名

2. 評議員および会計監査は総会において選出する。
3. 会長および副会長は理事会で選出する。
4. 理事は総会の承認を得て、会長が委嘱する。
5. 役員任期は2年とする。ただし、再選は妨げない。

第7条 会長は本会を代表し、会務を総括する。

2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故などがあつたときにはその職務を代行する。
3. 評議員は評議員会を構成し、重要な会務を運営する。
4. 理事は理事会を構成し、会長をたすけて会務を運営する。
5. 会計監査は、本会の会計を監査する。

第8条 本会には顧問をおくことができる。顧問は総会の承認を得て会長が委嘱する。

第9条 本会の会議は、総会、評議員会および理事会とする。

2. 総会は毎年1回会長が招集する。
3. 必要ある場合、会長は臨時総会を招集することができる。
4. 総会の議決決定は、出席会員の過半数をもって行う。
5. 評議員会は、会長、副会長、評議員、理事、会計監査、顧問をもって構成し、会長の招集によって会務を審議する。
6. 理事会は会長が招集する。

第10条 本会の経費は、会費、寄付金、その他をもってこれに充てる。

2. 本会の会費は年額3,000円とし、毎年6月末日までに納入するものとする。なお、学生会員は2,000円とする。
3. 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。

第11条 会則の改正は、総会の議を経なければならない。

付 則 この会の会則は、平成17年11月19日から施行する。

【編集規定】

- (1) 本誌は中等社会科教育学会の機関誌である。
- (2) 本誌は年1回発行するものとする。
- (3) 本誌は本学会の会員の研究およびそれに資する情報の発表の場である。
- (4) 本誌の編集は本学会の編集委員会が担当する。
- (5) 本誌に掲載する原稿は、すべて編集委員会を経由しなければならない。
- (6) 本誌に掲載する原稿の採否は、レフリーの審査を経た後に委員会が決定する。
- (7) 本誌に掲載する原稿について、編集委員会は執筆者に内容の変更を要求できる。
- (8) 本誌に掲載することが編集委員会において決定した原稿・フロッピーディスクは返却しない。
- (9) 本誌に掲載する原稿の執筆者による校正は第1校までとする。その後の校正は編集委員会が行う。
- (10) 本誌に掲載された論文・記事等の抜刷は執筆者の希望によって作製するが、その作製費・輸送費はすべて執筆者が負担するものとする。
- (11) 本誌に掲載する原稿の図版等で、特別の経費を必要とするものについては、執筆者が負担するものとする。

【執筆要領】

- (1) この機関誌への投稿は、本学会の会員に限られる。非会員と連名での投稿の際は、非会員の者は入会手続きを取らなければならない。ただし、編集委員会からの依頼原稿の場合は、この限りではない。
- (2) この機関誌への投稿原稿は、未発表のものに限られる。ただし、口頭で発表したものや私的に配布した印刷物の場合は、この限りではない。
- (3) 投稿は以下のものである。

研究論文	社会科教育の歴史・理論および海外の事例などについての研究 1,200字×17枚程度
実践論文	学校教育・社会教育などでの自らの社会科教育の実践をふまえた授業研究 1,200字×14枚程度
研究ノート	社会科教育の歴史・理論・事例研究や提言 1,200字×10枚程度
授業レポート	社会科の授業や展示の実践紹介 1,200字×3枚程度
社会科教育情報	社会科教育に関連した有益な情報の提供 1,200字×2枚程度
書評	社会科教育に関連した書籍の批評 1,200字×2枚程度
図書紹介	社会科教育に関連した書籍の紹介 400字程度

- (4) 投稿原稿の本文は必ず一太郎かWordを使って作成する。その際にA4判で横書き、40字×30行でページ設定する。手書き原稿は受理しない。
- (5) 投稿原稿は完全成稿とし、打ち出し原稿には図表も貼付する。
- (6) 投稿の際は、打ち出し原稿3部を編集委員会宛に送付する。掲載が決定した場合は、フロッピーディスクの形でデータを提出する。
- (7) 投稿の際には、必ず執筆者の名前・よみがな・所属（職名その他をふくむ）・連絡先（郵便番号・住所・電話番号・電子アドレス）を明記する。
- (8) 投稿の際のあて先は
〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 お茶の水女子大学附属中学校 寺本 誠
teramoto@ft.ocha.ac.jp
とする。
- (9) 投稿を希望する者は、6月末日までに上記あて先まで事前に連絡をする。

編集後記

学習指導要領が変わろうとする激動の中、教科教育の研究は、その激動に対応する動きと、学問的なしつかりとした普遍性を追究する地道な研究の両側面が必要とされる。本号は、そうした中で、研究論文6本、実践研究論文2本、授業レポート2本を掲載することができた。投稿して頂いた会員には厚く御礼申し上げます。また、本誌は査読制をとっている。貴重な査読意見をいただいた方にも厚く御礼申し上げます。

査読意見には厳しいものもあり、執筆者にはそれを返し、より一層精練された論考の修正をお願いした。そのため、本誌のレベルも確実にあがってきた。しかし、これは、投稿の敷居を高くするものではない。むしろ、今の自分の研究や実践がどのように評価されるのか、また、自分の研究や実践が他の人にどのように貢献できるのか、チャレンジしてみるのに最適な場であることの証である。会員の皆様にも、研究、授業実践にかかわらず、本学会誌に投稿し、会員に発信してほしい。それは、自分の研究・実践を整理するだけでなく、他の会員にも必ずや貢献するものとなる。次号以降でも、是非、積極的な投稿をお願いしたい。

本号から編集事務局は、お茶の水女子大学附属中学校の寺本誠先生が担当されている。編集事務局は、気苦労の多い仕事で、大きな負担を強いている。本号の制作にあたっては、寺本先生には本当に感謝している。今後ともよろしくお願ひします。

本誌の制作にあたっては、編集委員一同細心の注意をはらっているが、いたらないことも多々あると思われる。多忙な本務の中で、この仕事をやっていることに免じて大目にみていただければ幸いである。

今後とも、会員の皆様のご協力とご理解の程、よろしくお願ひします。

(井田仁康)

編集委員会

委員長	井田 仁康 (筑波大学)
委員	大野 新 (筑波大学附属駒場中・高等学校)
	鎌田 和宏 (筑波大学附属小学校)
	栗原 久 (信州大学)
	須賀 忠芳 (福島県立会津高等学校)
	関谷 文宏 (筑波大学附属中学校)
	田尻 信壹 (富山大学)
	寺本 誠 (お茶の水女子大学附属中学校)
	野口 剛 (筑波大学附属高等学校)
	藤本 和哉 (筑波大学附属高等学校)
	谷田部玲生 (国立教育政策研究所)
	山口 泰宏 (筑波大学附属中学校)

中等社会科教育研究 第26号

2007年（平成19年）12月17日印刷

2007年（平成19年）12月31日発行

編集 「中等社会科教育研究」編集委員会

発行者 中等社会科教育学会（代表 谷川彰英）

305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学教育学系 井田仁康研究室
電話 029-853-6731

印刷所 有限会社 甲文堂

112-0012 東京都文京区大塚3-5-9
電話 03-3947-0844
F A X 03-3947-0858

Multiple Perspectives

An Official Journal of the Social Education and Research Association

No.26

2007

Contents

Articles

History Education to Foster Vision of the State and National Identity for High School Students : Teaching Practice for Rethinking Japanese History Kimiaki KATO (1)

Strategies for World History : "Nation-state" in the Unit for France in the 19th Century Kenji TAKAHASHI (15)

The Senses of a "Nation-state" in History Education of East Asian Countries : A Case Study on China, Korea and Mongolia Satoshi IBARAKI (27)

"State" in History Learning Tsuyoshi NOGUCHI (45)

Teaching Practices for Service Learning in Civic Education for 9th Graders : On the Unit of "Local Autonomy and Local Regulations for A Ban on Smoking in the Street and a Ban on Cigarette Butt Littering" Kiyoshi KARAKI • Makoto TERAMOTO (57)

Children's Spatial Cognition and Geographical Learning for Map : A Pilot Interview Survey Hideharu KONNO (71)

Articles on Teaching Practice

Geographic Approach in Civic Education for 9th Graders : Mie Prefecture as Our Hometown i.e. A Region for the Inhabitants Hideaki FUJIMORI (85)

Some Changes in Education of Japanese History : The Issues in the High School Social Club Tadayoshi SUGA (97)

Classroom Data

War Studies to Promote Historical Understanding Kazunori SUGA (111)

How to Enjoy Critical Thinking in the World History Class Kazuya FUJIMOTO (117)